（別紙４）

公表　保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	たいむクラブ八幡西　単位1

公表日　令和　7　年　3　月　31　日

利用児童数　令和　7　年　2　月　10　日　　回収数　18

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17	1				1、2階等を使用してのびのびと過ごせるようにしています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17			1		人員配置基準に基づき、適切な人数を配置しています。また有資格者による専門性に特化した支援を行っていることを保護者にお伝えします。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	2				入口にはスロープがあり、車いすでも利用できるようになっています。手すりは適所に設置しており、床はバリアフリーにしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17			1		感染症予防の観点から、消毒、清掃を徹底しています。また、広い空間でのびのびと過ごせるように工夫しています。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16	1		1		利用者の特性に寄り添いながら、その子らしさを大切にした支援を提供できるよう、職員の専門性をさらに高めていきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	17			1		現在の支援内容と照らし合わせながら、支援プログラムを定期的に見直し、必要に応じて実施内容の修正を行っていきます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16	1		1		今後も、利用者が楽しんで、目標に向かって取り組める課題や計画を立案していきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16			2		利用者の特性を考慮し、その子に必要な支援、療育ができるような支援内容を設定するように努めていきます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17			1		支援計画に沿った支援が実施されていることを保護者に理解していただけるように説明をしていきます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18					今後も、楽しんで活動ができるようなプログラムを考えていきます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	6	4	6	・支援級のお友達と一緒に学ぶ・遊ぶ事ができ満足しています。 ・うちの子に関してはなくて大丈夫です。	季節の活動やイベント等を通じて交流できる機会を検討していきます。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15		2	1		今後も、分かりやすく、丁寧なご説明を心掛け対応していきます。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15	1		2		保護者が理解できるように説明の工夫をしていきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	4		6		必要な保護者に対しては、保護者に寄り添った支援を提供させていただきます。また、いつでも相談していただけるように信頼関係を築いていきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	18					毎日の活動の様子、利用者の様子を保護者に伝えております。発達の状況、課題についても面談を通じて保護者と情報共有できるようにしていきます。

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17	1				年2回の面談、電話相談等、その都度必要な助言、アドバイスを行い、保護者に寄り添った支援に取り組んでいます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	1				利用者や保護者の気持ちに寄り添った対応ができるよう、日々の支援の在り方を見直し、向上に努めていきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	6	4	4		昨年は保護者の方に参加していただき、夏祭りやバザーを開催しました。今後も保護者の方が参加していただけるイベントを開催していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	4		1		保護者からの相談や申し入れについては、迅速かつ適切な対応を心掛け、職員間で話し合い、保護者に周知共有できるように努めていきます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15	3				意思の疎通や情報伝達がスムーズにできるように工夫をしていきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	16	1		1		連絡帳アプリやSNS等を活用し、情報発信に努めていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18					個人情報が記載されている書類の取扱いに注意し、保管、施錠を徹底しています。また、社内研修を実施し、個人情報保護の重要さについて共通認識をもつようにしています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	2		4		各マニュアルを作成し訓練にも取り組んでいることをホームページを利用し保護者が周知できるようにしていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14	3		1		年に4回、火災、水害、地震等の訓練を実施しています。活動予定表に記載して実施していることをコドモンでも保護者に発信していきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	15			3		安全面の配慮が徹底された環境づくりと支援体制を継続的に見直し、強化していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16			2		今後も「迅速・丁寧・誠実な対応」を心掛け、事故・怪我に関する情報共有の在り方を定期的に見直しながら、信頼される事業所づくりに努めていきます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	15	1		2		「安心して過ごせる場所であること」を大切にし、一人ひとりの気持ちやペースに寄り添いながら、心地よく過ごせる環境づくりに努めていきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	17	1				今後も利用者が楽しく過ごせる活動を職員間で話し合い、提供していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17	1				今後も、保護者の方の相談や意見をお聞きし、それぞれの利用者に合った支援を行っていきます。